

2019年度事業計画書

社会福祉法人 龍心会

1. 法人の理念

経営理念 思いやりの心

経営思想 一、真心をこめた丁寧な福祉サービスをめざします。

一、ご利用者・ご家族との信頼関係を大切にします。

一、地域から選ばれる施設、必要とされる施設を目指します。

一、幼老交流を通じた個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成を目指します。

一、仕事をつうじた職員の自己実現を目指します。

2. 今年度の経営方針

法人理念のもと、丁寧・納得・満足のいくサービスを目指し、これまで以上に地域に根ざした介護・保育サービスを実現し、地域に必要とされ、信頼される施設として継続的改善を常に心掛けてまいります。

3. 今年度の事業目標

- (1) 高齢者や児童などに対する虐待防止、身体拘束防止などコンプライアンスに努め、安心して任せられる施設づくりを目指します。
- (2) 地域との連携を綿密にすることにより、地域から信頼され、愛される施設を目指します。
- (3) 研修の定期的開催など職員の質を高めることにより、サービスの質の向上に努めます。
- (4) 稼働率の向上、財務体質の改善に努めます。
- (5) 社会福祉法人の使命として、地域福祉へのより一層の貢献に努めます。

4. 法人本部

重点目標

地域に根ざした社会福祉法人としての経営基盤をより強固なものとし、将来にわたって安定的にサービスを提供し続けられるように、ガバナンス体制の構築、財務体質の改善（収支バランスの取れた安定した施設経営）、法令遵守の徹底、及びリスクマネジメント対策等の徹底を図ります。

理事会・評議員会の開催予定

2019年5月 第1回理事会 2018年度決算報告・2018年度事業報告
定時評議員会 2018年度決算承認

2019年11月 第2回理事会 2019年度上期中間決算・2019年度第1次補正予算
2020年3月 第3回理事会 2019年度第2次補正予算・2019年度当初予算
2019年度事業計画

その他必要に応じ、臨時に開催する場合もある。

5. 介護老人福祉施設 ハートヴィレッチ
介護老人福祉施設 ハートヴィレッチⅡ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った安心感と信頼感のある介護サービスの提供を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①基礎介護技術の向上、及び介護ニーズの把握と的確な対応。
- ②栄養管理、衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実。
- ③幼老交流、季節行事、その他レクリエーション等の企画・運営による充実した生活の確保と保証。
- ④介護実習やボランティア、介護相談員等の積極的受け入れによる地域貢献とサービス向上。
- ⑤各種委員会及び会議の定期開催による施設方針の確認と徹底、並びに事務職員を含め全職員を対象とした研修会の開催等による介護サービスの質の向上。
- ⑥稼働率と関連づけた財務分析の徹底による利益率の向上。
(目標平均稼働率 95%)

6. 短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ
介護予防短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った丁寧で満足、納得の得られる介護サービスを提供し、繰り返しご利用いただけるよう真心を込めたサービスを目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①自立的な日常支援と、心身の機能の維持並びに身体的、精神的負担の軽減。
- ②家族及び介護支援専門員との関係を密接にすることによる利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握。
- ③健康管理・衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実。
- ④苦情処理体制の強化、並びにフォローアップ体制の充実。
- ⑤稼働率向上に向けた渉外活動の強化(空床情報の定期提供と、緊急ショートに柔軟に

対応できる環境形成、等)

(目標平均稼働率 105%/目標加重平均稼働率 95.83%)

7. 通所介護事業所 ハートヴィレッチ

介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業所 ハートヴィレッチ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿った「地域に溶け込んだデイサービス」を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①基礎介護技術の向上、及び介護ニーズの把握と的確な対応。
- ②個別性の高い介護（支援）サービス（機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事レク、等）による、五感で楽しめるサービスの充実。
- ③地域貢献（職場体験の受け入れ、キャラバンメイト・認知症サポーター養成講座等への積極参加）の強化。
- ④個別機能訓練の充実による機能改善及び機能低下防止。
- ⑤地域（地域包括支援センター・居宅介護支援事業所）との連携強化による稼働率の向上と、安心して任せられる施設づくり。

(目標平均稼働率 85%)

8. 居宅介護支援事業所 ハートヴィレッチ

(1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に沿い、ご利用者・ご家族が住みなれた地域で安心して暮らせるような支援を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①担当ケース数の確保と増強による安定した事業所経営、及びより多くの信頼関係の構築。(目標担当ケース数：介護支援専門員 3 名合計 96 件)
- ②専門職としてのスキルアップによるアセスメント・モニタリングの質の向上。
- ③外部（他事業所・他職種）との連携強化による、よりご利用者のニーズに沿ったケアプランの作成。

9. 福祉有償運送事業所 ハートヴィレッチ

(1) 基本方針

「思いやりの心」に沿った移送サービスを追求し、かつ公益的取り組みの主旨に沿った事業所運営を継続します。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①福祉有償運送を必要とする地域の方に対し、そのニーズに迅速・的確に対応し得る利用しやすい環境を継続。
- ②無事故・無違反、徹底した安全運転による、ご利用者・ご家族が安心して利用できる環境を継続。
- ③「地域における公益的な取り組みを実施する責務」を果たす為、「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で移送サービスを積極的に提供する」体制づくりの継続。

10. エンジェルハート保育園

保育所	エンジェルハート保育園
一時預かり事業	エンジェルハート保育園
地域子育て支援拠点事業	たつのこクラブ
病児保育事業	エンジェルハート保育園

(1) 基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもたち目線に立ち、子ども一人ひとりの成長に応じた保育に努めます。多くの周囲の方々との関わりを持ち、異世代とのコミュニケーションを通して、社会で自立した人間として力強く生きていく為の人間力の成長を図ります。また、本地域の保育拠点としての役割を担い、子育て家庭に対しての支援の充実を目指します。

(2) 取り組み及び重点目標

1) 保育所 エンジェルハート保育園

- ①食事や健康管理、衛生管理など、子どもが安心して生活のできる、また保護者が安心して任せられる環境づくり。
- ②保護者と情報を共有することによる密接な関係の構築。
- ③平成30年度に行った定例行事のブラッシュアップによる行事の強化。
- ④会議の充実（職員会議・保育会議・食事会議、等）

2) 一時預かり事業 エンジェルハート保育園

- ①多忙や様々な困難を抱える保護者の事情を慮り、保育時間の相談に応じる等、より保護者へ寄り添った対応を行う。
- ②年度当初は少ない0歳児保育室の空きスペースの有効活用や専任職員の配置により、より多くの子どもを預かれる体制づくり、より安心してご利用いただける体制づくり。

3) 地域子育て支援拠点事業 たつのこクラブ

- ①親子で参加できるイベントを毎月取り入れ、また産後ヨガやベビーマッサージ、ベビ

- ーラップ講座など、好評を得ているイベントについては更なる充実を図る。
- ②気軽に遊びに来ていただけるような雰囲気づくりを行い、親子同士の交流や、子育てについての不安や悩みなどの相談を随時行える環境づくりを行う
- 4) 病児保育事業 エンジェルハート保育園
- ①平成31年度より開始する事業で、これから園の看護師業務を確立していく。
園児への投薬や塗り薬の塗布等、医療行為に当たることを行う。
また、園全体の用務に始まり、保育補助やカウプ指数の管理、疾病管理等も行なう。
- ②体調不良児の看護や、緊急時には病院への付き添い対応のできる環境を整備する。
- ③保護者の不安や疑問に対して、看護師として子どもたちが健やかに育つように助言し、保護者が安心して保育園に預けられるよう、信頼関係を構築していく。

1 1. エンジェルハート学童クラブ

(1) 基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもファーストの視点に立ち、その成長に応じた育成支援を心掛ける。広く地域の育成支援の場としての役割を担い、子育て家庭に対しての支援の充実を図る。

(2) 取り組み及び重点目標

- ①保育園卒園児がそのまま学童入所となり定員超過（37名）の状態ではあるが、待機児童も多数いらっしゃる為、様子を見ながらの途中入所を決めていく。
- ②保護者と情報を共有することによる密接な関係の構築。（連絡ノートの活用等）
- ③平成30年度に行った行事に加え、季節に応じた行事や手作りおやつを追加する。
- ④学童会議には全職員に加え保育園職員も参加し、双方の行事について認知し、双方の責任者に施設の方針を周知させる。

1 2. その他の年間計画

「月別年間事業計画表」参照。